

【図解でわかる 建設部門を受験したときのこと】

建設部門を受験したときのことを次頁に図解で書きました。建設部門を受験したときには会社員でした。仕事が忙しい中での受験でしたが合格できました。そのとき実感したのが「受験の目的の明確化が重要だ」ということです。受験の目的を明確にすることで「目的達成のために絶対に合格する！」という強い気持ちになります。このような強い気持ちを持てば、例えば、仕事が忙しくても「一日は誰にでも 24 時間あるのでどこかに勉強する時間が必ずあるはずだ」と思い、「何とか勉強時間を捻出しよう」と考え受験勉強の時間を見つけます。また、平日にどんなに帰宅が遅くなっても自分が決めた勉強時間を厳守します。

限られた時間内で勉強するため受験勉強の工夫として様々なことを考えました。ここでは、その一つとして「ノートを使い方の工夫^{注)}」を書きました。

注)：ノートを様々な工夫して使ったことが受験勉強での最大の特徴です。

以 上

